

兵庫県のにり漁場環境情報 (東播海域 臨時 号)

2022年11月22日発行
 兵庫のにり研究所

海域西部において、小型珪藻のキートセロス等が依然確認されますが、発生量は減少傾向にあります。窒素は、大潮の満潮時での調査ということもあり、二見漁場以東で概ね4~5 $\mu\text{g at/L}$ 台、別府漁場以西では陸水等の影響が見られる地先で4~7 $\mu\text{g at/L}$ 台、沖筋で1~2 $\mu\text{g at/L}$ 台の値となっています。

(水温) 漁場内平均19.4℃。平年比、昨年比ともに約1.7℃高い。

(栄養塩、珪藻) 西播地先漁場~東播海域西部におけるキートセロスの発生量は、前回(11/16)調査と比較して減少していた。東播海域東部では、小型珪藻のスケルトネマ、タラシオシラ等がわずかに確認される程度と、栄養塩を消費する珪藻類は少ない状況であった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	19.5	19.4	17.7	17.6
窒素	3.0	5.3	6.3	1.5
リン	0.46	0.57	0.60	0.32

(11/16) (11/25)

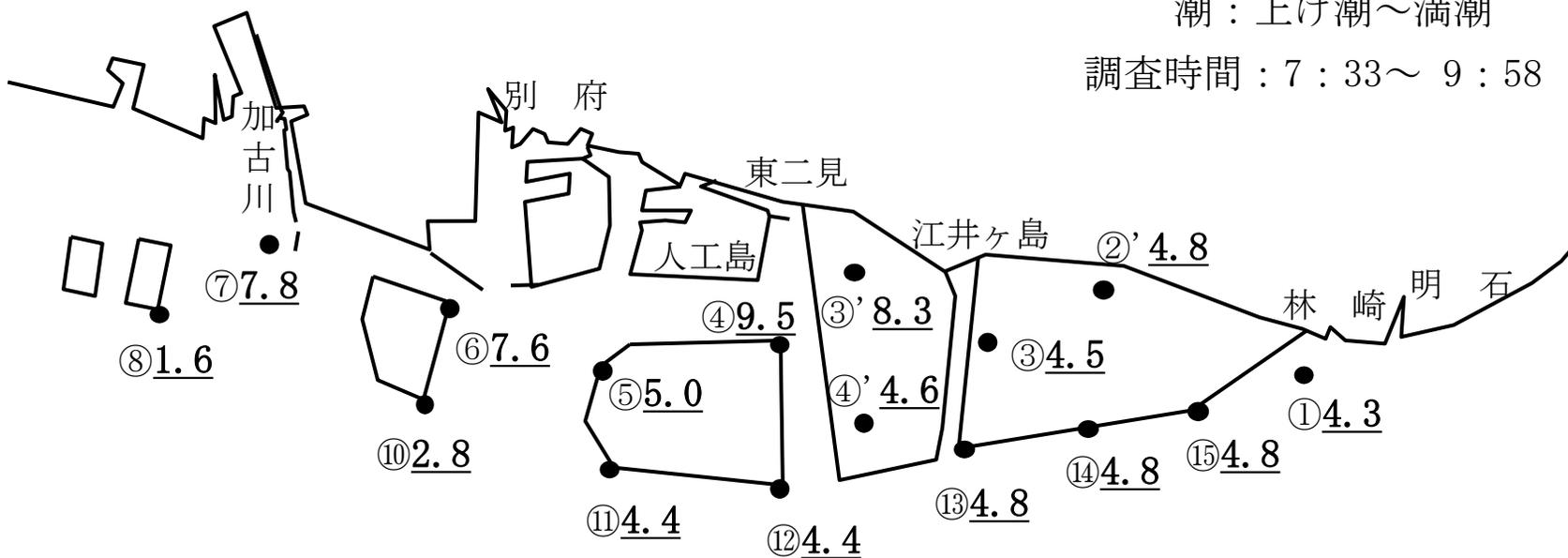
西播地先					
伊保 地	水温	18.0℃	伊保 沖	水温	18.3℃
	窒素	4.2		窒素	1.2
	リン	0.61		リン	0.38
白浜 地	水温	18.3℃	白浜 沖	水温	18.0℃
	窒素	2.1		窒素	2.4
	リン	0.37		リン	0.38

2022年11月22日調査

栄養塩 (窒素) 図

潮：上げ潮~満潮

調査時間：7:33~9:58



水温図

